

新1年生 数学通信 1号

はじめまして

4月から舟入高校に入学するみなさん、はじめまして。数学科1年生担当者です。学校の正門横の桜も少しずつ咲き始め、みなさんが入学する日を待っています。高校生活は、みなさんが思っている以上に充実しますよ！楽しみにしててくださいね。

さて、みなさんの中には、高校生スタートに不安を感じている人もいないでしょうか？特に数学に対して「ペースが速い」「内容が難しい」「課題が多い」…などマイナスなことばかり考えている人はいませんか？

今回から少しの間、先輩(この3月に卒業)のアドバイスをみなさんに届けたいと思います。舟入は後輩思いの人が多く、参考になりますよ。数学の学習内容に入る前に「気持ちを整える」ことから始めていきましょうね。

高校の数学って？(K1くんのアドバイス)

中学の数学の特徴

- 高校数学と比べ、頑張れば1年間で全ての内容を学習可能なくらいの学習量に感じる。
- 高校数学と比べ、問題で聞かれることがシンプル。全ての問題が見たことある問題で片付けらる。

高校の数学の特徴

- 内容がとても多い。
- たとえ、ある分野が得意になったからといって、その分野の入試問題が解けるほど、問題が単純なわけではない。

高校数学への心構え

①継続力

中学の数学と異なり、内容がかなり濃いので、テストの前に詰め込んだからといって習得できるものではない。よって、日々の勉強のみが数学を得意にする方法である。

②高校数学の捉え方

高校数学は、一見すると、ぐちゃぐちゃに絡まった糸のように見えるだろう。

ただ実際は大きく異なっている。実際は、樹形図のように綺麗なまとまりを持っている。このまとまりを理解していくのが高校数学の本質だと言えそう。

最終的な目標は、各分野の樹形図につながりを与えていくことである。

黒の線が初期段階での数学の勉強であり、赤の線が受験で捉えていく勉強である。

